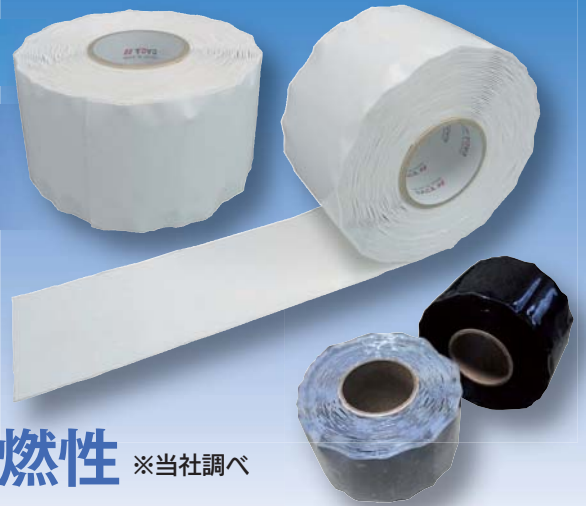
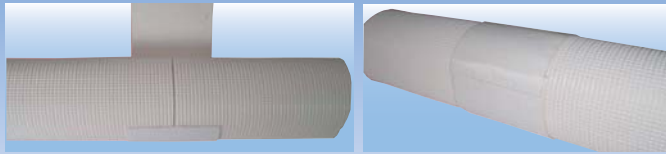


# 難燃保温材融着テープ



**業界最強の粘着力!! 最高の難燃性** ※当社調べ

## ■特長

- ①保温材は、長さ方向に最大で約2%程度縮みます。このため、剥離強度の弱いテープの場合には、銅管がむき出しになり、結露する恐れがあります。  
この新開発の特殊エラストマー製の難燃融着テープは、剥離程度が非常に強い為、保温材の収縮に耐え、銅管がむき出しになるのを防ぎます。
- ②ハサミで簡単にカットできます。
- ③保温材の接続部に巻きつけ、上から保温材になじませるだけで簡単に接続できます。
- ④UL94 V-0に適合しており、難燃性も兼ね備えていますので、安心・安全の施工が可能です。

## ■性能

難燃性 V-0適合  
剥離強度 1.0N/mm 以上

## ■構造

表皮 ポリエステルフィルム  
粘着材 特殊エラストマー

## ■仕様

商品コード	品番	サイズ (mm×m)	肉厚 (mm)	色	標準単価	梱包数
49101	NYT-75 × 10 (白)	75 × 10	1	白	¥4,800	6
49102	NYT-75 × 10 (黒)	75 × 10	1	黒	¥4,800	6
49103	NYT-75 × 10 (灰)	75 × 10	1	灰	¥4,800	6

## 使用上の注意

- ①テープの取り付け面のホコリや汚れは、きれいに拭き取って下さい。
- ②テープの取り付け面が十分に乾燥した状態で使用して下さい。
- ③施工後、断熱材との接着が充分であるか確認して下さい。
- ④10mm以上テープが重なるように巻き付け、断熱材に食い込む様に押さえてなじませて下さい。
- ⑤保管は、高温多湿や紫外線が当たる場所を避け、屋内に常温で保管して下さい。

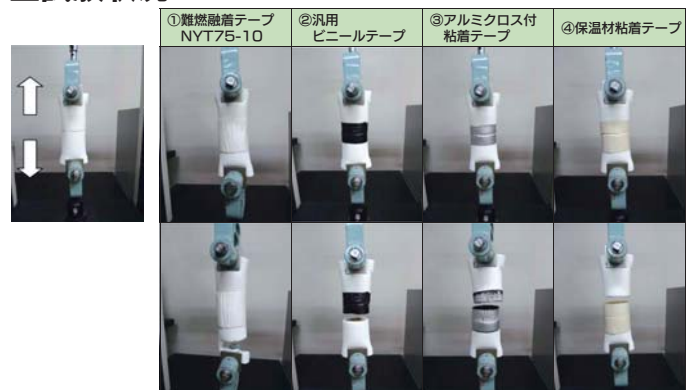
## 難燃融着テープ NYT75-10 剥離試験

●試料 ①難燃融着テープNYT75-10、②汎用ビニールテープ、③アルミクロス付き粘着テープ、④保温材粘着テープ

### ■試験条件

- ①桃陽電線(株)製保温材(Φ=70mm,t=20mm)を100mmにカットして試験体とする。
- ②試験体2個を突き合わせて、各粘着テープを巻きつけ繋ぎ合わせる。隙間が出来ない様にテープをオーバーラップさせ良く馴染む様に押さえつける。
- ③試験体を25℃の恒温槽に1時間保持する。
- ④試験体を取り出し、引張試験機にセットし180°方向に500mm/minの速度で剥離強度の測定を行う。n=3で試験を行い、平均値を計算する。

### ■試験状況



## ■結果

試料	① 難燃融着テープ NYT75-10	② 汎用ビニールテープ	③ アルミクロス付粘着テープ	④ 保温材粘着テープ
剥離強度	357N(保温材破断)	79.9N(接合面剥離)	248N(接合面剥離)	155N(接合面剥離)